



防災放送ソリューション

音の報せる力で社会の安全・安心を守る

Public Safety
Public Communication
Public Space Design

音の
報せる力

中型ホーンアレイ
スピーカー

災害情報を伝えるスピーカーについて、見直してみませんか？

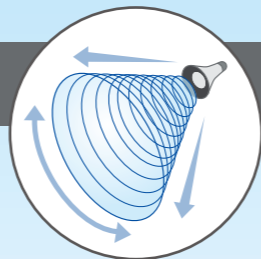
災害情報を一斉に多くの人々に伝えるためには、屋外スピーカーは欠かせません。ぜひ従来型のスピーカーと次世代型防災用スピーカーの違いをご確認ください。

全国累計
420以上の
自治体様で採用
2024年3月末時点



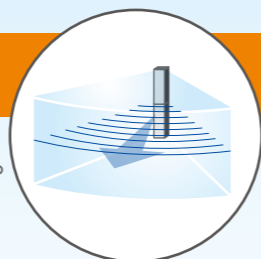
従来型スピーカーの特長

- 一般的に防災行政無線で使われているスピーカーです。
- 大きく分けてレフレックスホーン型とストレートホーン型の2種類です。
- 音は水平・垂直方向に分散して広がります。



次世代型防災用スピーカーの特長

- 均一で明瞭な音を伝えることに優れたラインアレイ技術※を採用しました。
※複数のスピーカーユニットを垂直方向に連結し、線状の音源(線音源)を構成する技術。
- 従来型スピーカーと比べて、距離による音の減衰が少なく、均一で明瞭な音声を伝えることに優れています。
- 垂直方向への音の拡がり小さく、スピーカー直下でも音量が抑えられるため近くで「やさしく」、遠くで「はっきり」と聞こえます。



従来



※イメージです。

次世代型

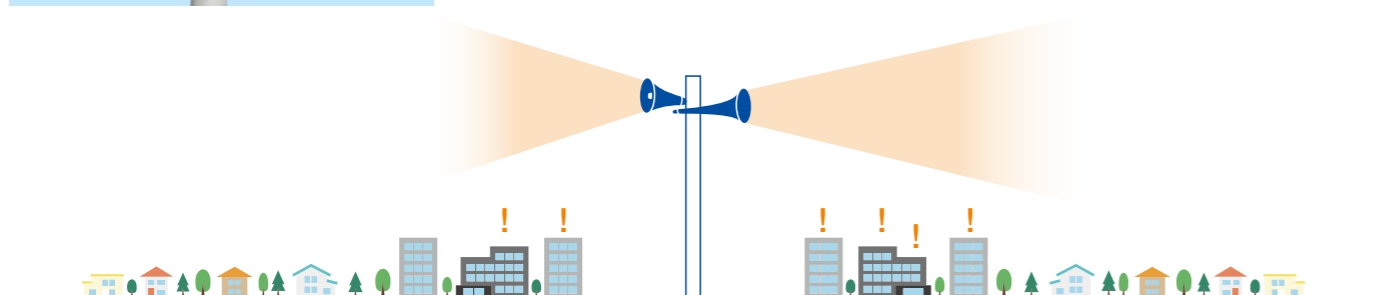


※イメージです。

レフレックスホーンスピーカー ストレートホーンスピーカー

〈設置推奨場所〉

- 防災無線柱への取り付けが可能(高さ15m以上を推奨)
- 短い距離や狭いエリアをカバーする場合(レフレックスホーン)
- 山間部などをスポット的にカバーする場合(ストレートホーン)
- 耐風速: 60m/s標準



中型ホーンアレイスピーカー

〈設置推奨場所〉

- 防災無線柱への取り付けが可能(高さ15m以上を推奨)
- 都市部や地形の起伏が激しい場所など、音の遮りが多い地域に最適
- 庁舎屋上から住宅街まで幅広いシーンでおすすめです
- 指向角: 水平: 約90°
垂直: 約15°~30° ※機種による
- 耐風速: 75m/s標準



防災用スリムスピーカー

〈設置推奨場所〉

- 防災無線柱への取り付けが可能(高さ15m以上を推奨)
- 直下の音を軽減したい場所や山間部に最適
- 公園や住宅街などの既設子局の更新時におすすめです
- 指向角: 水平: 約90°
垂直: 約15°~20° ※機種による
- 耐風速: 75m/s標準



TOA防災ソリューション機器一覧

中型ホーンアレイスピーカー



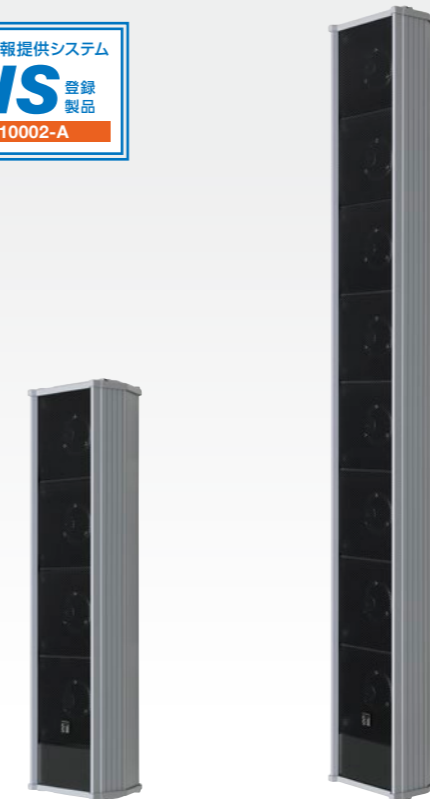
※HA-2020MK2は除く



品番	HA-2020MK2	HA-2030MK2	HA-2040MK2	HA-2060MK2
定格入力	30W	60W		120W
定格インピーダンス	330Ω(30W), 500Ω(20W), 1kΩ(10W)	170Ω(60W), 200Ω(50W), 330Ω(30W)		83Ω(120W), 100Ω(100W), 170Ω(60W)
出力音圧レベル	116dB(1W,1m換算値)(JIS C 5504)	117dB(1W,1m換算値)(JIS C 5504)	119dB(1W,1m換算値)(JIS C 5504)	120dB(1W,1m換算値)(JIS C 5504)
周波数特性	320Hz~9kHz(JIS C 5504)	310Hz~9kHz(JIS C 5504)	300Hz~9kHz(JIS C 5504)	290Hz~9kHz(JIS C 5504)
指向角	水平:約90°(2kHz) 垂直:約30°(2kHz)	水平:約90°(2kHz) 垂直:約20°(2kHz)	水平:約90°(2kHz) 垂直:約15°(2kHz)	
使用温度範囲	-20℃~+55℃			
保護等級	IPX5			
寸法	215(W)×370(H)×309(D)mm (突起部を除く)	215(W)×555(H)×309(D)mm (突起部を除く)	215(W)×740(H)×309(D)mm (突起部を除く)	215(W)×1110(H)×309(D)mm (突起部を除く)
質量	約13kg	約16kg	約21.5kg	約33kg

※環境色等の塗装も可能です。※金具・取付バンドは別売りです。

防災用スリムスピーカー



品番	HA-500MK2	HA-1000MK2
定格入力	30W	60W
定格インピーダンス	330Ω(30W), 500Ω(20W), 1kΩ(10W)	170Ω(60W), 200Ω(50W), 330Ω(30W)
出力音圧レベル	114dB(1W,1m換算値)(JIS C 5504)	116dB(1W,1m換算値)(JIS C 5504)
周波数特性	390Hz~12kHz(JIS C 5504)	380Hz~11kHz(JIS C 5504)
指向角	水平:約90°(2kHz) 垂直:約20°(2kHz)	水平:約90°(2kHz) 垂直:約15°(2kHz)
使用温度範囲	-20℃~+55℃	
保護等級	IPX5	
寸法	167(W)×665(H)×140.5(D)mm (突起部を除く)	167(W)×1233(H)×140.5(D)mm (突起部を除く)
質量	約8kg	約13.5kg

※環境色等の塗装も可能です。※金具・取付バンドは別売りです。

レフレックスホーンスピーカー



品番	TH-50D30	TH-50D50
定格インピーダンス	330Ω(30W,工場出荷接続),400Ω(25W),500Ω(20W),1kΩ(10W)	200Ω(50W,工場出荷接続),250Ω(40W),330Ω(30W)
出力音圧レベル	110dB(1W,1m)	
周波数特性	180Hz~6.5kHz	
寸法	φ512×630mm	
質量	約7.1kg	約7.3kg

※環境色等の塗装も可能です。※金具・取付バンドは別売りです。

ストレートホーンスピーカー



品番	DH-21D30	DH-21D50
定格インピーダンス	330Ω(30W,工場出荷接続),400Ω(25W),500Ω(20W),1kΩ(10W)	200Ω(50W,工場出荷接続),250Ω(40W),330Ω(30W)
出力音圧レベル	110dB(1W,1m)	
周波数特性	180Hz~6.5kHz	
寸法	φ518×1297mm	
質量	約6.9kg	約7kg

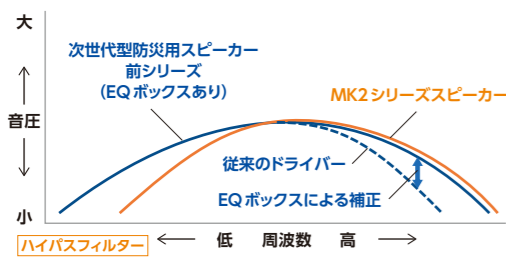
※環境色等の塗装も可能です。※金具・取付バンドは別売りです。

防災用DSPアンプ



品番	EA-120DH	EA-HA120DH	EA-NX120DH
定格出力	120W×2(ハイインピーダンス100系)		
電源	通常時:AC100V 50/60Hz,DC24V併用・停電時:DC24V		
質量	約9.6kg		

EQボックス不要！MK2シリーズについて



音響設計を改善し、さらに高効率化を実現。特に高域の再生能力が向上しました。その為、従来必要だった専用EQボックスがなくても遠方に明瞭な音声伝達でき、屋外放送の明瞭性改善に期待できます。また本体にハイパスフィルターを内蔵し、スピーカーの破損につながる低音域をカットします。

※上図は効果をわかりやすく表現したイメージです。

IP告知放送システム



IP告知送信機	NX-220CT	IP告知設備用端末	NX-220AF	IP告知端末	NX-220HU	IP告知端末コネクタユニット	NX-220HU-C
---------	----------	-----------	----------	--------	----------	----------------	------------

〈詳細仕様はこちら〉 <https://www.toa.co.jp/assets/files/pdf/catalog/b-084.pdf>



声の輪郭がはっきり
より遠くまで言葉を届ける



中型ホーンアレイスピーカー

- 2連タイプ HA-2020MK2
- 3連タイプ HA-2030MK2
- 4連タイプ HA-2040MK2
- 6連タイプ HA-2060MK2



※HA-2020MK2は除く

中型ホーンアレイスピーカーの特長

1 軽量・コンパクトなホーンアレイスピーカー

既存子局ポール流用を想定し、コンパクトな中型2連、3連の他、音達性の高い中型4連、6連を用意。幅広いシーンで使えるラインアップをそろえています。

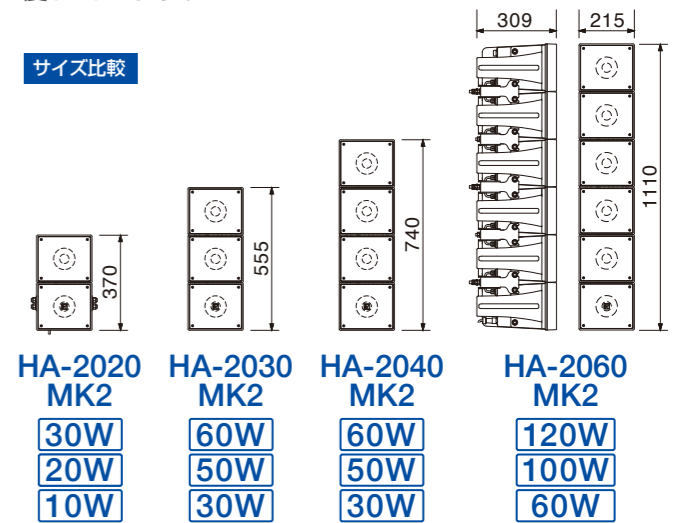
3 新採用のモジュール構成で、メンテナンス性も向上

モジュール型の構成で、各モジュール間を防水コネクターで接続しているため、メンテナンス性に優れています。耐風速75m/s、防水構造、耐塩仕上により、屋外常設環境での耐久性に優れています。

2 新開発のリング振動板で、ワイドレンジな再生能力

ホーンスピーカー駆動部に新開発の大口徑リング振動板を採用。中低域再生能力が豊かで、高域再生能力も優れています。

サイズ比較

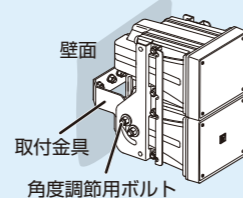


コンパクトな2連タイプ、3連タイプを新たにラインアップ。
設置場所を選ばず、幅広いエリアに力強く明瞭な音を届けます。

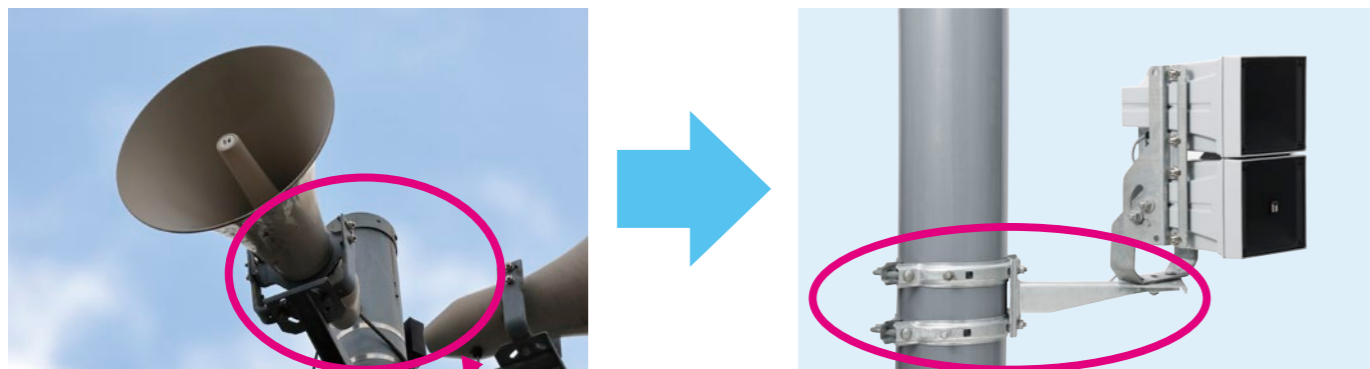
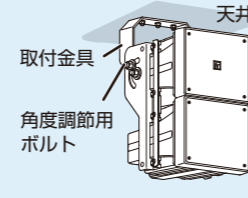
本体金具で様々な取付が可能、機能強化工事もスピーディに

2連結タイプは、本体装着の金具を使って壁面や天井面への取付が可能です。市販のレフレックスホーン用取付金具との組合せ設置もできますので、既設設備を利用して、音達距離に優れたスピーカーへの機能強化工事がスピーディに実現可能です。
※壁面、天井面、市販金具に取り付けるためのボルト、ナット類は付属していません。

【壁に取り付ける場合】



【天井に取り付ける場合】



レフレックスホーン取付金具
および取付バンド(イワフチ(株)製)

設置例



ワイドレンジな再生能力を持つため、音声を遮りやすい山際や建物、風の影響を受けやすい沿岸部など、屋外での音声拡声に厳しい条件下においても遠達性や明瞭性の向上を期待できます。

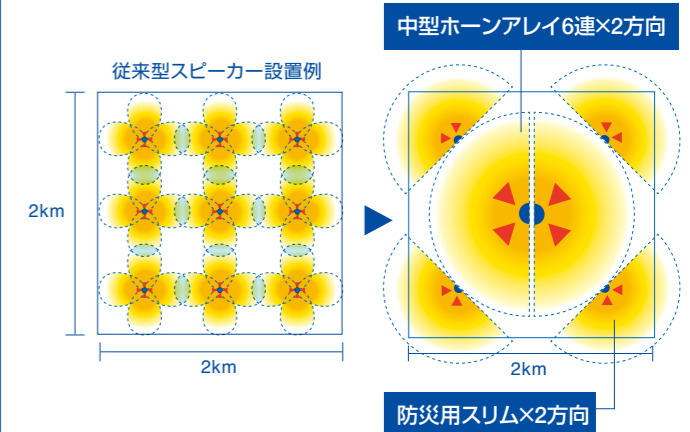


高層の建物の多い都市部においても明瞭性を期待できます。地形が複雑な地域や建物が多い地域には高出力な6連タイプ、防災無線柱に多く取り付けたい場合はコンパクト設計の4連・3連・2連タイプがおすすめです。



近接する
屋外スピーカーの
音の重なり

既設の防災無線柱を活用して、音のカバーエリアを拡げ、放送の重なりを軽減することが可能です。防災用スリムスピーカーとの併用で、さらに効率よく放送エリアをカバーすることができます。



音の重なりを減らすことで明瞭化を実現

※防災無線柱の種類によって設置可能数が異なります。

優れた高域特性により 「聞き取りにくい」を改善



質量
約**13.5kg**
(1本あたり)

防災用スリムスピーカー HA-500MK2 HA-1000MK2



既設の防災無線柱に取り付け可能なので、子局の位置を変えずに、音のカバーエリアを拡大することが可能です。また縦に2種並べることでラインアレイ効果が高まり、さらに遠くまで音が届きます。音量の不足による難聴地域の改善を期待できます。

コンパクトなハーフサイズのHA-500MK2も新たにラインアップ。長さ・質量・受風面積も低減され、施工性もさらに向上しました。



※防災無線柱の種類によっては、取り付け台数に限りがあります。※写真は前モデルのスピーカーです。



※写真は前モデルのスピーカーです。

防災用スリムスピーカーの特長

1 遠達性も兼ね備えた軽量モデル

防災無線柱に4方向取付可能な軽量モデルながら、従来型のスピーカーより遠い距離までクリアな放送が可能です。耐風速75m/s、二重防滴構造、耐塩塗装仕上により、屋外常設環境での耐久性にも優れています。

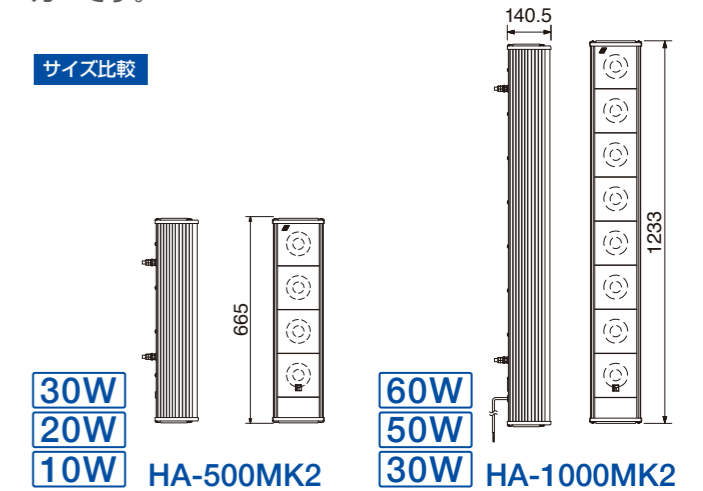
3 縦に2連並べることで、遠達性がさらに向上

専用金具を使い、縦に2本並べて設置することで、ラインアレイ効果が高まり、さらに遠くまで音が届きます。縦2連×4方向設置可能な防災無線柱と組み合わせることで、音をムラなく、遠くまで届けることが可能です。

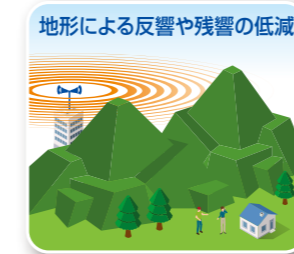
2 難聴地域対策に最適

スピーカーの音の到達距離の不足や、近接するスピーカーの音の重なりによる難聴など、子局の位置を変えずに、放送エリアを広げる必要がある場合に適したスピーカーです。

サイズ比較



コンパクトなハーフサイズを新たにラインアップ。
景観にもフィットする、次世代型防災用スピーカーのパイオニア。

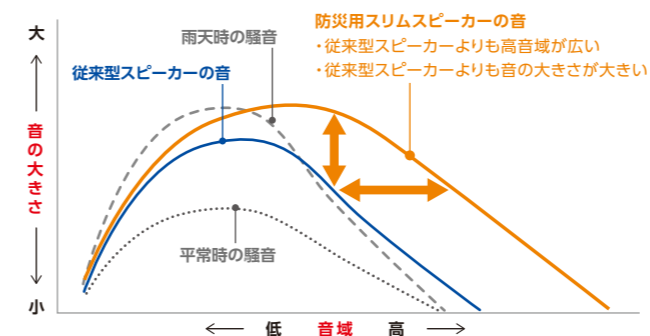


防災用スリムスピーカーは従来機に比べ、明瞭性低下の原因となる中低域音を抑えているので山間部などでも反響や残響の影響を低減できます。

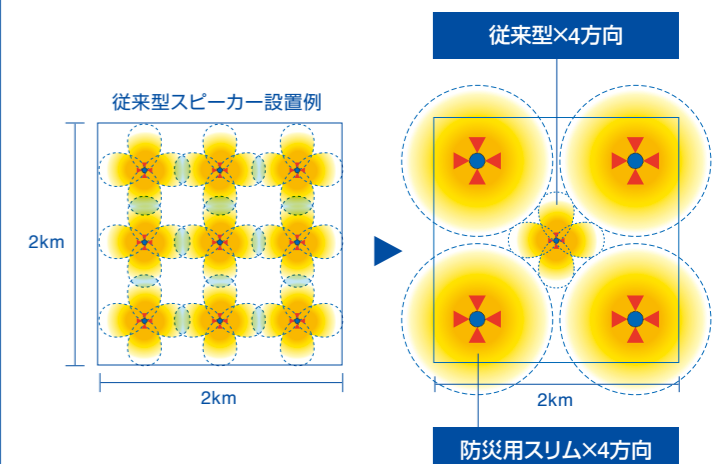


スピーカー直下の住宅への音の拡がりを配慮しつつ、難聴地域の改善を行いたいときにおすすめです。

また雨の日や工場内などの騒音の多い場所でも、はっきりと明瞭な音を届けることが可能です。



※上図は効果をわかりやすく表現したイメージです。



音の重なりを減らすことで明瞭化を実現

※防災無線柱の種類によって設置可能数が異なります。

定格出力120W×2chの高機能な 次世代型防災スピーカー用アンプ

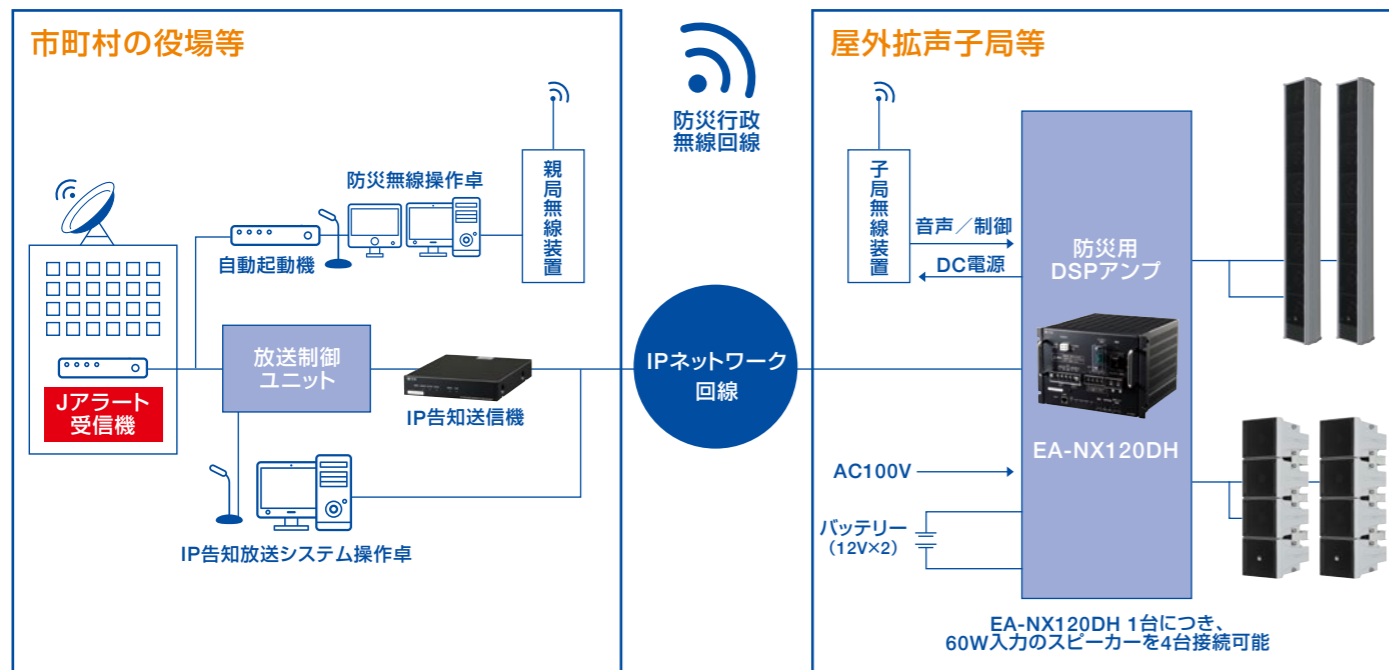
本機1台に対して、最大3台の増設アンプの接続が可能です。
スピーカーの出力に合わせて、増設してお使いください。



防災用DSPアンプ 120W × 2ch

EA-120DH | EA-HA120DH | EA-NX120DH

■ 防災用DSPアンプ(EA-NX120DH)を活用した防災システムイメージ



IP告知ユニットを使い、防災行政無線放送とIP告知放送を併用することで、緊急時にどちらか一方の放送手段が途切れても、もう一方の放送手段が使えるように放送伝送路が冗長化できます。

特長

1 明瞭性を確保するための 様々な最適化信号処理を装備

次世代型防災用スピーカー(防災用スリムスピーカー・中型ホーンアレイスピーカー)に適した信号処理機能(レベル調整、イコライザー)を標準搭載しています。TOA独自の音の空気減衰量を考慮した信号処理により、遠くの距離でもより明瞭に音声が聴こえるように補正します。

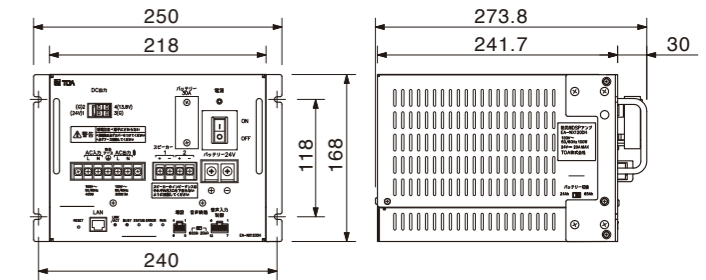
2 停電時にも バッテリーで動作可能

商用電源(AC100V)と、バッテリー(DC24V)の2電源を併用して動作します。接続するバッテリーの容量により、停電時の動作時間を24時間/72時間から選択することができます。また、商用電源の消費電力が100W以下になるように制御するため、廉価な公衆街路灯料金での運用が可能で、維持費低減にも貢献します。

■ ラインアップと機能概要

品番	出荷時のパラメータ設定	信号処理機能 (レベル調整、 イコライザー)	ラウドネス コントロール 機能 ※1	IP告知 機能 ※1	故障検知 機能
EA-120DH	防災用スリム スピーカー・ 中型ホーンアレイ スピーカー に対応	○	× ※2	× ※3	× ※4
EA-HA120DH		○	○	× ※3	× ※4
EA-NX120DH		○	○	○	× ※4

※1:当該機能を使用するためにはTOAの専任オペレーターによる設定が必要です。
※2:オプション機能設定ソフトウェア「EA-LC10」で機能の追加が可能です
※3:オプション機能設定ソフトウェア「EA-NX10」で機能の追加が可能です
※4:オプション機能設定ソフトウェア「EA-DG10」で機能の追加が可能です



次世代型防災用スピーカーと組み合わせて、
明瞭性の高い防災放送を届けることができます。

■ オプション機能でより安心に

防災用DSPアンプEA-120DHシリーズでは、オプション機能設定ソフトウェア(別売)をご用意しております。必要な機能を追加することで、屋外防災放送システムの信頼性の向上に期待できます。

ラウドネスコントロールユニット EA-LC10

音声信号を補正処理することで、より聞き取りやすく放送を届けることが可能になります。J-ALERTなどの緊急情報や、マイクによる避難の呼びかけ、チャイムなど、屋外防災放送でさまざまな音源を放送するときに適しています。
※EA-HA120DH、EA-NX120DHは本機能を標準装備しています。

IP告知ユニット EA-NX10

TOAのIP告知放送システムのストリーミング受信が可能になります。IP告知放送システムとは、IPネットワークを活用して、役場から住民への音声情報伝達が可能なシステムです。IPネットワーク上で高品質の音声をリアルタイムに伝送できるため、緊急時にいち早く放送を届けたいときに適しています。
※EA-NX120DHは本機能を標準装備しています。

故障検知ユニット EA-DG10

スピーカーラインの点検が可能になります。内蔵タイマーにより、定期的に診断を実行します。診断結果はERROR表示灯や制御出力で通知します。

オプション機能設定ソフトウェアについて

- オプション機能追加時には、防災用DSPアンプ1台につきライセンスが必要になります。複数台数のアンプに機能追加する場合は、その台数分のオプション機能設定ソフトウェアの購入が必要です。(オプション機能設定ソフトウェアをPCにインストールすることで、1ライセンスが付与されます。)
- 設定ソフトウェアによる機能拡張は、TOAの専任オペレーターのみ可能で、お客様で行うことはできません。

別売品

- YR-EA120-4P**
防災用DSPアンプEAシリーズから、外部機器へDC24VおよびDC13.8Vを供給するためのケーブルです。
- YR-EA120-8P**
防災用DSPアンプEAシリーズを増設して使用するとき、アンプ相互に接続するためのケーブルです。
- YR-EA120-12P**
防災用DSPアンプEAシリーズに、外部機器からの音声信号やパワーアンプ起動制御の信号を入力するためのケーブルです。

パケットオーディオ技術*を採用した IPネットワーク対応型音声告知放送システム

* IPネットワーク上で高品位の音声や音楽をリアルタイムで伝送できるTOA独自の技術。



IP告知放送システム

- IP告知送信機 **NX-220CT**
- IP告知設備用端末 **NX-220AF**
- IP告知端末 **NX-220HU**
- IP告知端末コネクターユニット **NX-220HU-C**

システムの特長

■ 一斉同報、グループ放送が可能

■ 緊急放送にも対応。優先度も設定可能

- 放送ごとに優先度を設定し、優先度の高い放送を優先的に受信、拡声することができます。
- 最優先の緊急放送時には、告知端末は、自動的に最大音量となり、録音も自動で行なわれます。
- 優先度は最大8段階の設定が可能。

■ 便利な放送オプション

- チャイム音付き放送、最大音量・録音制御放送が可能。
- 放送パターンをあらかじめ登録して放送できます。

■ 屋外拡声に有効な時差放送

- 放送音声为重なり合い聞き取りづらくなるような場合に有効な、エリアごとに順番に放送する時差放送が可能。

■ 最低限のコストで導入可能

- IPネットワークが構築されていれば使用することができます。
- サーバーが不要なため、初期投資とランニングコストを削減できます。

■ IPネットワークを活用したさまざまな機能

- 音声系点検 ● 自局放送 ● 呼び出し(端末間通話)
- 端末からの放送 ● 応答確認 ● 状態通知

■ NX-220ソフトウェアによる設定・操作・表示

- システムの設定、送信機の制御、および端末の状態監視を行います(端末設定など、機器個別の設定はブラウザで設定)。
- 端末を定期的に監視し、エラーの有無やファームウェアのバージョン確認、応答確認状況を一覧表示。
- 放送グループを設定し、指定した送信機を制御して、放送グループに所属する端末へ放送。

■ 放送設備・屋外拡声器との連動

- 端末、コネクターユニットを放送設備や屋外拡声器と接続することで、館内や周囲へ受信音声を拡声できます。

■ 多様な制御入出力を装備

- 接点入出力を利用して、放送起動、アンプ起動、応答確認への応答、端末間通話のための呼び出し、異常を通知し回転灯やブザー作動・メール送信により管理者へ知らせる、などを行うことができます。

IPネットワークを活用した音声告知放送システムで、
安心・安全なまちづくり、きめ細やかな情報伝達をサポート。

役場

基本システム

設定・操作PC* 放送用マイク IP告知送信機 NX-220CT

*NX-220ソフトウェアのインストールが必要です。NX-220をインストールしたパソコンで、放送先、音質、優先度などを選択して放送します。

タイマー機器、演奏機器との組合せ

メロディクス
プログラムタイマー

IP告知送信機 NX-220CT

送信機の制御入力を使用して、制御入力端子にあらかじめ設定された放送を行うことができます。

緊急情報装置との組合せ

緊急地震速報受信装置 Jアラート

デジタルアナウンスマシン IP告知送信機 NX-220CT

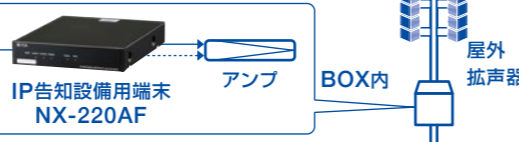
緊急地震速報受信機やJアラート受信機を接続して一斉同報も可能です。

住宅・公共施設

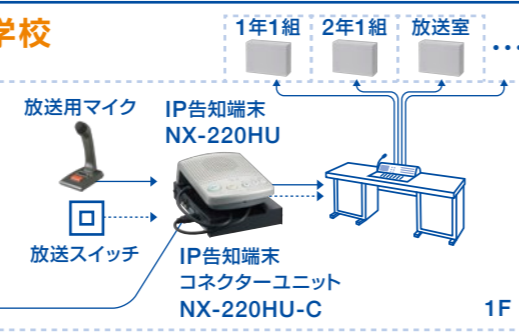
緊急放送の場合
「緊急地震速報です」
イベント案内の場合
「18時より盆踊り大会を開催します」

IP告知端末 NX-220HU

屋外拡声器



学校



IPネットワーク
回線



パケットオーディオ技術を使用しIPネットワークを用いて高品質で音声伝送する、IP告知放送送信機です。マルチキャスト方式にて、一斉もしくは特定のグループに対し告知放送を行います。ユニキャスト方式を利用することで告知端末ごとの放送も可能です。IPv4、IPv6に対応しており、ご利用のネットワークに応じてシステムを組むことができます。また、別売のラックマウント金具を使用すれば、EIA規格に適合するラックに取付けることができます(1サイズ)。



パケットオーディオ技術を使用したIP告知放送受信端末です。ネットワーク(LANまたはWAN)に接続することで、IP告知放送の受信ができます。アナログ音声入出力、接点入出力を持っているので、他の音響機器や制御機器と連動させることができます。別売のラックマウント金具を使用すれば、EIA規格に適合するラックに取り付けることができます。(1サイズ) また、別売のインターフェースユニット壁掛金具(YC-850)を使用すれば、壁面に取り付けることもできます。



パケットオーディオ技術を使用したIP告知放送受信端末です。ネットワーク(LANまたはWAN)に接続することで、IP告知放送の受信や他端末とのハンズフリー通話ができます。告知放送の録音/再生できるので、不在時の放送を録音しておいて聞き直すことも可能です。また、LAN用とPC用コネクターがあるため、HUBを用意しなくてもPCとLANの間に本機を接続できます。付属の壁掛金具を使用すれば、壁取付けが可能です。



IP告知端末NX-220HU専用のコネクターを拡張するためのユニットです。マイク入力、音声入力、音声出力、制御入力、制御出力を備えており、専用ケーブルにて接続することで、IP告知端末の機能を拡張することができます。DINプラグのマイク入力も装備しています。また、付属の壁掛金具を使用すれば、壁取付けが可能です。

TOAだからできる「明瞭な屋外防災放送」のための総合提案

単にスピーカーを設置するだけでは、明瞭な防災放送は実現しません。

単にスピーカーを設置するだけではスピーカー本来の性能が発揮できません。「明瞭な音」には、音の入り口である音源から、出口であるスピーカーまで、システム全体を考慮したエンジニアリング力が必要です。TOAは1934年の創業以来、「機器ではなく、音を買っていただく」という企業理念のもと、多くの音響・放送システムを音の専門メーカーであるTOAならではの「商品」と「エンジニアリング力」により、次世代型防災用スピーカーは多くの

源から、出口であるスピーカーまで、システム全体を考慮したエンジニアリング力が必要です。生み出し、提供してきました。お客様に安心してご採用いただいています。

防災行政無線 音環境の総合提案の流れ

配置提案の際は、次世代型防災用スピーカーの導入効果を目や耳でご体感いただき、安心できるスピーカー選定をご提案いたします。

現状ヒアリング

防災行政無線の音環境について、防災担当者様より、どのような問題を抱え、どのように改善したいかという方針をヒアリングします。



周辺環境を考慮した配置提案

ヒアリング内容に基づき、豊富なスピーカーラインアップの中から、地域に適したスピーカー配置選定を行い、ご提案します。周辺環境を考慮した配置提案や音圧分布シミュレーションにより、従来型スピーカーを設置した場合の比較も可能です。

屋外鳴動試験

周囲の環境の特徴を確認し、いくつかの地形パターンに分け、その代表的な地域で屋外鳴動試験を実施します。周囲環境によって放送の届き方がどのように違うのかを、実際にお客様の耳でご体感いただけます。



累計500回以上の屋外鳴動試験を行っており、放送がより遠く、より明瞭に届くためのノウハウも豊富です。

鳴動試験結果を踏まえた再配置提案

鳴動試験により得られた結果を分析します。地形の高低差や建物による音の遮りなどの周囲環境と、各スピーカーの音の到達距離への影響度合いを考慮し、スピーカーの再配置設計を行います。またこの設計をもとに、再度音圧分布シミュレーションも可能です。

屋外拡声システム性能チェック*

*災害情報伝達手段の整備等に関する手引き 参考資料4 (消防庁防災情報室発行)より

機器設置時にはご用命に応じて、日本音響学会の指針に基づき、住民へ明瞭に放送が聞こえるように防災システムのレベル確認を行っています。音の専門メーカーであるTOAは、音の入り口から出口までをしっかりとサポートします。



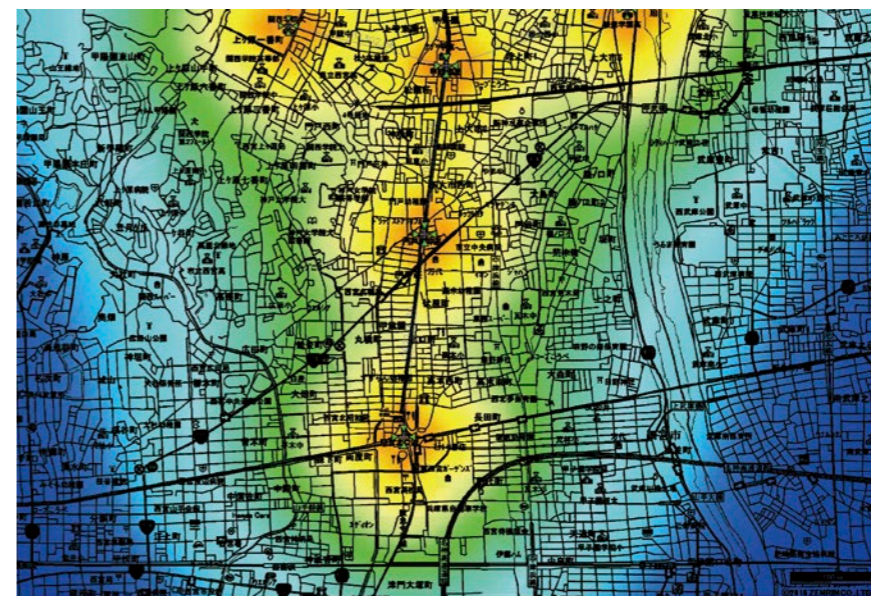
アフターサービス

TOAは全国39カ所に営業窓口があります。お困りの際は、ぜひ近くの営業所にご相談ください。



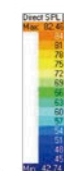
屋外鳴動試験

音圧分布シミュレーション



放送が聞き取りにくいエリアや音達エリアの改善を視覚化して確認できます。

※当シミュレーションは直接音のみによる検討結果であり、回折/反射等の残響音は考慮されません。
※設置環境(建築物や地形等による遮音・天候・周囲騒音等)により、実環境では音圧レベルが増減する可能性があります。



Webサイトで好評公開中!

自治体防災担当者による“現場からの提言”

TOAでは、全国の自治体の防災担当者の中でも、先進的な取り組みを行っておられる防災担当者の方にお話をうかがい、災害そのものとの向き合い方と具体的な防災対策、現状の課題、防災担当者としての信念、今後の展望や抱負などをホームページで紹介しております。ぜひ、ご覧ください。

簡単アクセス!



<https://www.toa.co.jp/solution/installations/jichitai/>



瀬戸内市
危機管理課
主幹 新田 浩二氏



飯田市
危機管理室
次長補佐兼防災係長 後藤 武志氏

次世代型防災用スピーカーの最新情報はこちら

次世代型防災用スピーカーの詳細仕様や、ご採用事例について、TOAホームページ内のスペシャルコンテンツで紹介しています。ぜひご覧ください。

簡単アクセス!



<https://www.toa.co.jp/products/hornarrayspeaker/>

TOA ホーンアレイ

検索



安全に関するご注意

- ご使用前に「安全上のご注意」および「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。●製品は本来の用途以外には使用しないでください。
- 取付・接続に電気工事等が必要な場合は、お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。●製品を天井等に取り付ける際は、十分に耐えられる強度のある場所に取り付けてください。

●日本国内専用品のため、海外ではご使用になれませんのでご注意ください。●製品の色は印刷のため実物とは多少異なる場合があります。●犯罪抑止や事故防止等を意図して設計・製造しておりますが、本システム単独で、犯罪の防止や安全を保障するものではありません。万一、事件・事故等による被害・損害が生じた場合でも、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。●ネットワーク機器使用時にはセキュリティ対策が必要となります。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。(https://www.toa.co.jp/products/attention.htm) ●製品価格には、設置調整費用、電気工事費用、使用済み商品の引取り費用等は含まれておりません。●改良のため予告なく仕様・価格等を変更する場合があります。

保守点検のお願い ●長く安心してお使いいただくため、定期的な保守点検をお勧めします。
●保守点検については、お買い上げの販売店へご相談ください。

商品価格・在庫・修理に関するお問い合わせ

札幌 (011)633-5535	多摩 (042)523-8405	茨城カスター (06)6260-1525	インフラ営業部
青森 (017)723-3751	東京 (03)5621-5761	横浜カスター (06)6260-1521	東京 (03)5621-5791
仙台 (022)256-8100	東京カスター (03)5621-5782	京都 (075)212-4100	大阪 (06)6260-1528
盛岡 (019)636-4231	群馬カスター (03)5621-5765	神戸 (078)303-5625	スマートビジュアル営業部
郡山 (024)923-7744	びんがわカスター (03)5621-5790	高松 (087)826-5501	東日本ユニット
新潟 (025)246-2316	横浜 (045)444-3422	岡山 (086)803-2226	東京第1 (03)5621-5801
長野 (026)234-2231	静岡 (054)251-5350	広島 (082)291-3988	東京第2 (03)5621-5801
水戸 (029)231-9811	金沢 (076)244-1951	福岡 (092)431-0061	西日本ユニット
宇都宮 (028)633-9661	岐阜 (058)276-1401	熊本 (096)352-0883	名古屋 (052)509-7852
さいたま (048)614-8860	名古屋 (052)509-7851	鹿児島 (099)256-5245	大阪 (06)6260-1535
千葉 (043)382-6511	大阪 (06)6260-1526	那覇 (098)866-5598	

技術的なお問い合わせ

お客様相談センター 固定電話 ☎ 0120-108-117
受付 9:00~17:00 携帯 ☎ 0570-064-475 (有料) IP電話はご利用
(土日、祝日除く) F A X ☎ 0570-017-108 (有料) いただけません
個人情報の取扱方針は、弊社ホームページをご覧ください。(https://www.toa.co.jp/privacy.htm)